



しらす

平成9年 1月号



謹んで新春の
御祝詞を申し上げます
平成九年元旦

市浦村役場

津軽北部広域事務 組合市浦消防署長	市浦診療所 内科医師 歯科医師	十三保育所長 十三保育所長	相内保育所長 相内保育所長	安東の里振興室長 議事事務局長	教育次長 教育次長	出納室長 出納室長	建設課長 建設課長	経済観光課長 経済観光課長	住民福祉課長 住民福祉課長	企画財政課長 企画財政課長	総務課長 総務課長	教 育 入 入 教 育 入 入	助 役 役 長 助 役 役 長	村 役 役 長 村 役 役 長				
三光治	林宗輝	岩村有輝	大沢ふみ子	桑野尚子	長野友子	安保隆悦	松江幸勝	白川海保	鳴川隆治	古川文保	中居松徹	成田義正	三和邦夫	桑野博則	竹谷村光明	山田勝一	工藤誠郎	高松隆三



皆様のご理解と ご協力をお願いします

村長
高松 隆三

昨日ノ日ノ出モ
キヨウノ日ノ出モ
少シモ変ラナイノニ

キヨウ(元旦)ノ日ノ出ヲ
初日ノ出ト云フテ正月ヲ
祝フコトニナツテイルガ
正月ニナルトナントナク
スガスカシイ氣持チニ
ナレルカラ不思議デアル

今年ハ去年ノママデ
アツテハイケナイシ
キヨウハ昨日ノママデ
アツテモイケナイと思フ

人生イロイロ
人ノレゾレデスカ
ドノ人ニモ幸セアレト
オ祈リイタシマス

官々接待、カラ出張、補助金
汚職など昨年は官僚主導型の行
政や、公務員のモラルが厳しく
指摘された年でもありました。
私どもも、これを他山の石とす

ることなく自らを律し、先覚後
案の精神をもつて懸命に努力し
ていく考えであります。

わが村はいま、少子・高齢化
という大きな波におそわれ、健
康や福祉や生きがいなど、すべ
ての面においてその価値観の転
換がとめられており、モノづく
りよりも地域の活力の低下と
どうやって防ぐのか頭の痛いこ
とであります。しかしその答
えを出さない限り、わが村への
二十一世紀の扉はあかないと思
うのであります。

その扉を開くため今年には、厚
生省や自治省、建設省などが共
同で進めている「海と緑の健康
海岸」や「健康文化都市」のモ
デル指定に全力をあげ、健康を
基軸に「自然と歴史」という、
わが村の特色をいかした「個性
豊かな村づくり」を進めて参り
たいと考えて居ります。

また今年には道の駅を開発する
ほか、懸案の実取地区の圃場整

備事業や相内橋の架替工事、

それに太田・鏡線の坂道改良工
事にも着手することになって居
り、生産基盤の整備や、快適な
環境づくりも一段と進むものと
思っております。

時の流れは常に新しい価値観
への転換をもとめながら変わり
続けていくものであり、そこに
住む人の心もまた、村に何をし
て欲しいかではなく、この村の
ために何ができるかというふう
に変わっていつて欲しいと思ひ
ます。

北方世界の雄として活躍した
安東氏の歴史文化の再構築と交

流人口の拡大をはかりながら、
村のあしたに活路を見い出して
いきたいと考えて居ります。

皆様のご理解とご協力をお願
い申し上げ年頭のごあいさつと
致します。





変革の時代認識に立って 最善の努力を

議長

浜田 春士

村民の皆さん新年あけましておめでとうございます。新春を迎えるにあたり謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年一月当村議会の定数改正により十四名から十二名になってはじめての議会において私は再度議長の重任を担うことになりましたが村民の皆さんの深いご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

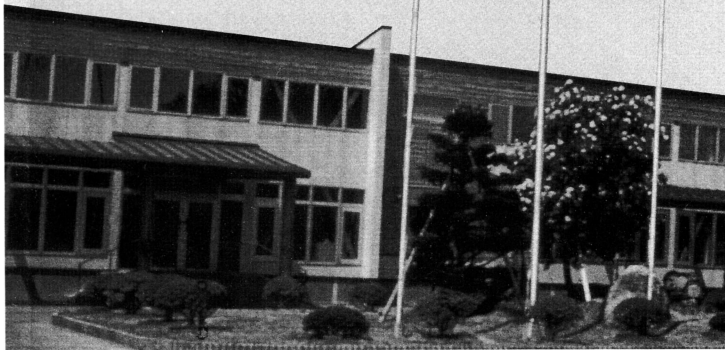
時はいま、地方分権推進法の制定ともなう行財政改革のまっぴら中であり、我が国の産業経済、社会構造には大きな変革の波が押し寄せ、当村議会として果たさなければならぬ、数多くの責務を自覚し、村民各々の負託にこたえるようがんばってまいりたいと思っております。

さて昨年をふりかえってみると、十三湖シジミ貝の生産は前年に引続き五億円の大吾を突破し、稲作やトマト栽培においても後半の好天が幸いして当初

心配された冷害の被害もなく、トマトや野菜栽培においての特産品に〇一五七による悪条件の中、ますますの状態に推移した事は、よろこびにたえないところでございます。また、親光立村を自指している当村においては、十三湖中の島ブリッジパークや協元地区の海浜ふれあいゾーン、相内地区のトーサムプラザのオープン、道の駅など、各種の観光施設や生産活動施設の整備が着々と進められていることは、山村と都市との交流に大きな期待が寄せられるところであります。特に十三湖のシジミ貝が日本一であるとの評価や十三湊遺跡の発掘調査により、その繁栄の歴史が解明されつつあることは、村民の誇りとイメージアップに結びつくと存じます。

はかるべく水産資源活用基盤整備事業に着手し、二十一世紀への安定産業へ向けてその努力を傾注しておるところであり、更に生活環境整備事業としては十三地区の下水道整備事業が平成十一年供用開始を目標に進められております。市浦村漁陸地域活性化計画に基づく高齢者福祉の増進、保育、教育施設の整備充実、さらには共同畜場の建設など課題は山積しておりますが、豊かさの実現と住み良さの充実に向けて、十二名体制の新議会として最善の努力を傾注してまいりたいと存じております。

最後になりましたが村民のみなさんのご健康とご多幸をお祈り申し上げ新年のごあいさついたします。



私たちの抱負



目標を

達成させたい

僕の目標は運動会のマラソンで一位になることです。それは、今年二位でも悔しかったです。来年は、目標のマラソンやカヌーを頑張りたいです。それと、来年は六年生です。最学年として責任を持ち、低学年を引っ張っていきたくと思っています。

また、六年生にもなると勉強も難しくなると思います。僕は国語と体育が苦手なので成績が伸びるよう国語はドリルやプリントをやったりし、体育は休み

心の豊かさを

養いたい

歳月の流れは早く又新しい年を迎えようとしています。

今、過ぎ去りし一年を振り返る時、何も成す事の無い平凡な年であった様な気が致しますが、家族が健康にして、それぞれの目標に向い少しでも前進出来る事がありましたら、ひたすら感謝したいと思っております。近頃は子供の問題や、さまざまな事件が新聞やテレビを賑わしておりますが、私達一人一人の自覚にゆだねるほかないと思います。

新しい年を迎えるに当り、私



高橋 雅子
(十三)

の思いを致しましては、生活の中に自分なりの趣味を持ち、少しでも、心の豊かさを養う事が出来得ましたなら素敵だと考えています。日常の対話におきましても、相手の立場になり話し合うならば、お互いに理解されて頂けると信じています。ささやかな幸せを願いつつ元気にこの丑年を過ごしたいと思っています。



若山 宗裕
(十三小5年)

時間などを利用して種飛びや一輪車で体力を付けたいです。次に僕の学校では委員会があります。来年は僕が委員長ですから、新人の委員たちと一緒に、頑張っていきたいです。僕には、このような目標があります。来年は規則を守って最学年としての誇りを持って頑張っていきたいです。

今年は

この三つを目標に

今年小学校最後の年。この年は低学年にも、私達も思い出たのこの年にしたいです。そのためには、いろいろなことにチャレンジし、人のためになることを自分からし、全校が一つにまとまらなくてはなりません。目標はたくさんありますが、今年はこの三つをがんばりたいと思っています。一つ目は、勉強です。私は勉強は苦手と、早くに算数が一番苦手なので、がんばりたいです。二つ目は、スポーツです。部活のバスケ

「自信」と「責任」を持ちたい

新年明けましておめでとございませう。今年は年男だそうなんです。本人は気にしていませんが、(本人は)何か一言抱負をのこさずかしいことなのでしょうが!!

一度目、二度目、そして今年、三度目というところで今までの年男とは一味も二味も違う年にしたい」とは思うのですが、本人何をすれば良いのかは未だハッキリとは分からないです。これからは、「ワケモノ」と



佐藤 淳
(太田)

いう言葉がだんだん似合わない年齢になって行く訳ですから今までの様に「ベンベンダラ」と過ごすのではなく興味を持ち良く見て良く聞いて人に迷惑をかけるまいようにし大人としての「自信」と「責任」を持つ様な人になりたい。(二度目の年男の抱負のような気がするが)村民皆様の御健勝と御褒賞を祈念いたします。



成田 茉世
(脇元小5年)

で、くいのない試合をやりたいと思っていますが、できれば一勝をしたいです。三つ目は、なんでもみんなに協力したいと思えます。みんなに協力して、低学年の手本となれば良いと思います。今年はこの三つを目標にして、がんばりたいです。



丑年にかける

伝説を作りたい

この市浦に生れてはや二十三年、そして今年は半年、おれの年です。やっと時代が来ました。初めは東京に出てスターを目指しました。しかし現実には厳しく、絶望し、土木業をし、そしてこの市浦に帰って来ました。そのとき二十歳、まだ大丈夫、天下は取れる！だから今年はおれの下僕(白川、拙引、三和)これらをうまく使い、おれの野望を果たしたいと思っています。その時は近い!!

望みがかなえばまずスナック黒川を作りたい、そしてパチンコ北大市浦支店大開店大開放!!

今年は

役場職員最後の年

私は、今年役場職員と云う仕事最後の年となります。

三十一年に相内に嫁ぎ三人の子供達にもぐまれ早や四十年その間色々な事がありました。

四十六年には市浦中学校給食婦という仕事をし、思われ集団の中に入り仕事をすると云う事は不安でしたが、あの時今の仕事を断つていたら、今頃何をしていたのかなあと思っています。

この頃は、昔と違って色々な病気や伝染病O157とか私達

コンビニ作り、スキー場作り、そしてホテルも♡とかかたくさん建てて(たとえ村の金前借りしてでも)大きくしたい。だから俺はガンバル!!動いて、働いて、...

そんな夢を見る若き二十歳、おれの年、とにかく今はかせくつす!ガンバルつす!!

お・し・ま・い・♡

最後に一言、今年も皆さんにとつて良い年でありましたように。



黒川北元 (黒川 協)

には理解の出来ない言葉がいくつかあります。少なくとも私が給食婦も出ない様、衛生面とか栄養管理に気がつけてがんばりたいなあと思つて居ります。

皆さんも健康に気がつけて良い年でありませう様

お祈り申し上げます



三上キヨエ (相内)

四つの願いを 実現させる

私は、今年楽しみにしていることが四つあります。

一つは、修学旅行です。五年生の時は、とても楽しみにしていた上ノ国への宿泊訓練に参加してきました。病気のためとはいきりませんでした。自分もたまたまです。だから今年は何を工夫にして旅行に参加したいです。

二つめは、村で行なわれるボクサー、作文、詩などに、どんなはりきって参加することです。たくさん賞をとれるようにがんばつてみたいです。

三つめは、五年生で取れないかつた卓球の大会のメダルやトロフィーをたくさんめざしたいです。たくさん練習を重ねて、県大会をめざしてみたいなあと思

六年生としての責任

普通時間というものは、人には気にされていません。ただ、僕は今年六年になります。責任重大な年です。五年生で「1/2」研修会とかいろいろなことをしてきました。

六年生になったら五年生以上に一生懸命頑張らなければと思つています。六年生は、勉強、クラブや掃除の班長など大変なので頑張ります。そして昔手な事を少しでも良くしていきたい

います。

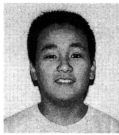
四つめは、小学校最後の年、つまり六年生としてはりきることです。今まではつと先ばいたちのすることをまねていればよかったのですが、いよいよ私が一番上の学年です。うれしければ、ちよつと心配です。

でも、先はいをおそれないでどんどん行動して、下級生にたよられる六年生になりたいです。

「1/2」のように、スピードはゆっくりでも、四つのねがいはいはつきり、実行できるようながんばります。



奈良香織 (太田小5年)



秦一世 (相内小5年)

'96 ハイライト

一九九六年の主な
できごとを写真で
ふりかえってみま
す。



都市との交流拠点として期待されるトーサムプラザ



十三湖上の特設ステージで姫神コンサートが行われました



土地改良区が設立されました



死亡事故ゼロ千日を達成しました

8月

- ふれあいゲートボール大会
- ふるさと子ども塾
- 長寿すこやか写真撮影会
- 戦没者追悼式
- 大沼水環境整備事業現地検討会

7月

- 総合交流促進センター落成式
- 自衛隊による海岸清掃(鵜元海岸)
- 総合交流促進センターオープン
- ふれあい卓球大会
- 金木地区交通安全青空リレー教室
- 村民生涯スポーツの集い
- 市浦村消防団観閲式
- 東日流安まつり
- 姫神奥津軽十三湖コンサート(十三湖特設ステージ)
- 十三湖カヌーレース大会
- 安東のみち歴史の旅(上ノ国町)

6月

- 北五地方植樹祭(大沼公園)
- 姫神ネットワークコンサート共同記者発表(東京都)

5月

- 津軽警報受診システム「緊急情報衛生回報受信装置」スタート
- 肉用牛放牧(村宮牧場)

4月

- 在宅介護支援センター開設
- 社会福祉特別講演会
- 北部保育連合会総会(中の島)

3月

- 県立金木高等学校相内分校卒業式
- 市浦村スポーツ賞授与式
- レクリエーション・ザ・ギネス
- 畜産懇談会
- 村保健衛生検討会

2月

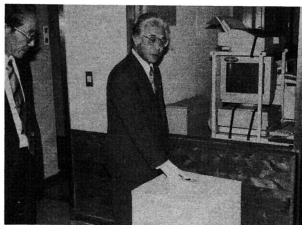
- ふるさと市浦会理事会(東京都)
- ゆきんこしうら'96(吉野スキー場)
- 在青鵜元会

1月

- 鵜元出稼組合総会
- 市浦村議会議員選挙



新たな発見があった十三湊遺跡



村民の安全を守る「緊急情報衛星同報受信装置」がスタート



今年初めて行われた褒賞授賞式



芸能フェスティバルでは「しゅうら音頭」で会場全体が一つの輪になった

12月

- 水戸口50周年シンポジウム

11月

- あすを拓くふるさとまつり
- 市浦村褒賞授賞式
- 中里高校創立20周年記念式典
- 西北五子どもの祭典
- 津軽鉄道新車運転祝賀会
- 関東地区ふるさと市浦会「総会・交流会
(東京都・品川プリンスホテル)

10月

- ふれあいゲートボール大会
- 市浦村土地改良区設立総会
- 四国民謡輪の会一行61名来村交流
- しゅうら音頭制作5周年記念芸能フェスティバル
- 村民ハイキング
- トリム野球大会
- 半島&半島ツアー来村
- 歴史体験学習ロード隊来村
- 臨元小学校創立20周年記念式典
- 衆議院議員選挙
- 母と子のおやつ作り教室
- 「ふるさと市浦会」理事会(東京都)

9月

- B&G青森県スポーツ大会
- 成人式
- 海上安全祈願祭及びしじみ供養祭
- 郡老連幹部研修会
- ふれあい交流体験学習(上ノ国町)
- 磯松海岸整備事業打合せ
- 町内会連合会総会
- '96KASO-28アビール体験バスツアー
- 親子登山の集い(木無岳)
- 保育者の集い
- 敬老会
- 県民駅伝競争大会
- 「姫神」15周年を祝う会(盛岡市)
- 津軽半島元気フェスティバル'96
- 友好町村ふれあい交流(上ノ国町)

市浦村民憲章

わたしたちの先人は、海と山と湖とに抱かれたこの地をこよなく愛し、津軽の歴史に輝かしい足跡を刻んできました。

わたしたちは、この伝統を誇りを持って継承し、よりいっそう活力に満ちた創造の精神を発揮して、郷土の限りない発展を願ひ、この村民憲章を定めたいのです。

- 一、しごとに誇りをもち、くらしの豊かな村をつくりまします。
- 一、うつくしい自然を生かし、住みよい環境の村をつくりまします。
- 一、らんぼうな言動を慎しみ、文化の香り高い村をつくりまします。
- 一、むつまじい人間関係を築き、明るく健やかな村をつくりまします。
- 一、らくえんの郷土、市浦村を力を合わせてつくりあげまします。

(昭和二十年十一月一日制定)



正月の子供になって大きな茶「寛政紀行書」

昔の子供もは、もういつ迄のお正月……と楽しんで指折り数えて待ちました。元旦には家族そろってお雑煮のものを年数だけ食べ、男の子はたこ揚げ、女の子は羽根つきなどをして遊んだものです。

しかし、「最近の子どもの正月の最大の楽しみはお年玉」という小学校の先生の話の聞いたことがあります。もらったお年玉を電卓で計算し、テレビゲームなど買いにいくのですよか。

また、最近では各家で「門松を立て、若水をくみ、年神を祭るなどの正月行事はあまり行われなくなり、元旦をパニック入りの雑煮で祝う程度の家も増えました。

一方、各地の初もうではにぎわい、相変わらず年賀はがきは人気があるようです。写真

真を取り入れたリ、カラープリンターで作成したりしています。年賀状も多様化しています。近い将来、パソコンのメールによる年賀状も珍しくなくなるでしょう。

今年こそ日記をつけようとか、たばこをやめようなどとそれぞれの誓いをたてて新年を迎える気持ちは今も昔も変わらないようです。今年も平穏な暮らしを、というのがみんなの願いです。

しかし、そうした思いとは裏腹に事件、事故が起きてしまいます。事件、事故の防止と早期解決には110番です。一月十日は「110番の日」。110番の正しい使い方を理解しましょう。



今年が丑年



今年が丑年。牛は、十二支の二番目。個々の目尻や頬うしろの動物です。男が四つあつて反する。ことよく知られて、家畜として牛には肉牛、乳牛などがいます。日本でも戦前は、農耕や運搬などに盛んに役牛が活躍していましたが、最近では、そうした風景はあまり見かけなくなりました。家畜以外の牛には野牛、水牛などがいます。牛が家畜として飼われたのは、新石器時代あたりが起源といわれています。日本でも、縄文時代に牛が飼われていたという説があります。牛は、平安貴族の乗り物で、今も三つりの雛段に飾られています。わたしたちが牛と関わり合いを深めるのは、牧場の風景によく似合う白と黒の乳牛ホルスタインではないでしょうか。また、年賀状などの干支のイラストに登場するのは茶色の牛が多いようです。

人との付き合いが長い牛は、ことわざにもよく登場します。「一番よく知られているのは、真事してすぐ寝る」と牛になるのではないです。

牛はよく馬と比較されます。馬にまじたる牛は、能力の劣ったものがまじっているというところ。馬に乗らねば牛に乗れずは、次善の策か、というような意味で使われています。牛やらこむけの上では、牛は馬に引を取っています。

「牛歩戦術」は、牛がのろいことからきたもので、牛のよだれは、だからだしていることと思われまが、「高いは牛のよだれ」という言葉もあり、細く長く辛抱するのがよいということのようです。「男と牛の子は急ぐものではない」、牛のようにゆっくりと構えよという事です。

牛はよく馬と比較されます。馬にまじたる牛は、能力の劣ったものがまじっているというところ。馬に乗らねば牛に乗れずは、次善の策か、というような意味で使われています。牛やらこむけの上では、牛は馬に引を取っています。

「牛歩戦術」は、牛がのろいことからきたもので、牛のよだれは、だからだしていることと思われまが、「高いは牛のよだれ」という言葉もあり、細く長く辛抱するのがよいということのようです。「男と牛の子は急ぐものではない」、牛のようにゆっくりと構えよという事です。

牛人気により、最近各地では陣牛の飼育が盛んに行われており、地域おこしにむけて投資しています。昨年は狂牛病問題などで、牛にとつても受難の年でしたが、今年はおいしい牛肉をたっぷり食べられるというので、牛とところで、証券業界に「ブル」という言葉があります。ブルとは雄牛のことを、積極的に取り引きのことをいいます。今年こそ景気の低迷から脱出したいものです。

牛人気により、最近各地では陣牛の飼育が盛んに行われており、地域おこしにむけて投資しています。昨年は狂牛病問題などで、牛にとつても受難の年でしたが、今年はおいしい牛肉をたっぷり食べられるというので、牛とところで、証券業界に「ブル」という言葉があります。ブルとは雄牛のことを、積極的に取り引きのことをいいます。今年こそ景気の低迷から脱出したいものです。

牛人気により、最近各地では陣牛の飼育が盛んに行われており、地域おこしにむけて投資しています。昨年は狂牛病問題などで、牛にとつても受難の年でしたが、今年はおいしい牛肉をたっぷり食べられるというので、牛とところで、証券業界に「ブル」という言葉があります。ブルとは雄牛のことを、積極的に取り引きのことをいいます。今年こそ景気の低迷から脱出したいものです。